

人・まち・自然 ―― 輝いて



五目飯供え、無縁仏を供養

(内海町無形民俗指定文化財「川めし」)

無縁仏を供養するお盆の伝統行事「川めし」が、8月14日の早朝、神懸通の別当川流域で行われました。

午前5時ごろになると、付近の家族連れが河原に訪れ、釜で炊いた五目飯を柿の葉に盛り付け、石の上に並べて合掌。

古くから伝えられる伝統行事は、帰省した家族も交える一家団らの楽しいひとときとなっています。

企画・編集/内海町総務企画課
〒761-4492 香川県小豆郡内海町安田甲144-90
☎0879-82-7002・FAX 0879-82-1120

U R L <http://www.town.uchinomi.kagawa.jp/>
E-mail somu@town.uchinomi.lg.jp

敬老の日

いつまでも元気で 生き生きと

9月20日は敬老の日。長い間社会に貢献されたお年寄りに感謝を捧げる日です。

本格的な高齢化社会を迎え、だれもが健康で生きがいを持った生活を送ることのできる長寿社会を築いていくことが重要になっています。

今月号では、健康で生きがいを持って、元気に活躍されているお年寄りをご紹介します。

また、各地区敬老会の日程とおなじみの90歳以上の方を対象とした「うちのみ長寿者名簿」も掲載していきますので、ご覧ください。



子どもたちと楽しく折り紙を



三度の食事は時間を決めて、きちんと取るようにしており、そのほか洗濯など、できることは自分でするようにしています。折り紙は、80歳のとき足の手術で入院した際、退屈しのぎ

曾川マヌエさん（98歳・苗羽）に始めたのがきっかけです。マリアの園で教わったり、自己流で考えたりと毎日が勉強です。最近では、保育所へ出かけ子どもたちに折り紙を教えています。「おばあちゃん来た」と喜んでもらえることが何より嬉しく思います。今後も健康に気を付け、子どもたちとともに楽しもうと思っています。

規則正しい生活で毎日が充実

香川綾子さん（90歳・片城）健康のためにと役場の配り物を引き受けて以来、早15年以上の年月が経ちました。

家の場所が分らないときや暑さ寒さの厳しいときなど色々な苦労もありましたが、何とか今日まで続けてこられました。現在も朝5時に起床し、約2日かけて配り、規則正しい生活を送って



います。今後も健康には十分注意しながら、充実した毎日を送っていききたいです。

試行錯誤のちびり絵づくり

寺下敏雄さん（86歳・坂手）軽い気持ちで始めたちびり絵が、早いもので10年以上になります。撮影した写真を



もとに、町の風景画を中心に作っています。なかなか思うようにできず試行錯誤の毎日ですが、現在、毎年出展している坂手公民館の展示会に向け、制作中です。また、果樹を作るのも好きで、なかでもりんご作りは18年になります。収穫まで苦労の連続ですが、できあがった時の喜びは格別です。今後も色々な物作りに挑戦していきたいです。

ついでに楽しむのが楽しみ

高木キヌエさん(90歳・福田)

毎朝、太陽が昇る前に畑に出かけることが日課となっています。秋には、幼稚園児たちが、畑に植えたさつまいもを収穫しています。今年の秋も、元気な園児たちの姿を見るのが楽しみです。

また、平成9年2月に何か楽しめることをしようと発足させた「つくし会」は、現在14名の会員がいます。毎月1回、福田公民館に集まり、歌を唄って楽しいひとときを過ごしています。



「笑顔を楽に唄おう」をコンセプトに



前列右側が森下さん

森下定雄さん(84歳・木庄)

安田百社会で役員をしていた昭和59年当時、多くの人から「コーラスをしたい」という声があり、鳥居先生に指導をお願いし、「スマイルコーラス」が発足しました。以来、20年近くになりますが、現在約30人の会員が所属しています。

練習は月2回行い、年に数回、芸能大会などに参加しています。これからも健康のため「笑顔で楽しく唄おう」をモットーに、唄っていければと思います。

各地区敬老会のご案内

町内の各地区では、社会や家庭のために尽くしてこられたお年寄りをお招きして、恒例となっている敬老会が開催されます。

今年招待されるのは、昭和3年4月1日以前に生まれた77歳以上の方で、日程は左表のとおりです。

当日は、各地区の皆さんが趣向を凝らしたおもてなしでお待ちしておりますので、ぜひご出席いただき楽しいひとときをお過ごしください。

平成16年度 各地区敬老会日程

地区	日時	会場
西村	9月19日(日) 11:00～	オリーブ記念館
草壁	9月12日(日) 10:00～	草壁公民館
安田	9月12日(日) 10:30～	福社会館
橘	9月12日(日) 10:30～	橘会館
岩谷	9月19日(日) 12:00～	岩谷集会所
当浜	9月19日(日) 11:00～	当浜第2集会所
苗羽	9月19日(日) 9:00～	苗羽小学校
坂手	9月12日(日) 11:00～	坂手公民館
福田	9月12日(日) 9:30～	福田公民館
マリアの園	9月20日(月) 11:40～	マリアの園
介護老人保健施設うちのみ	9月18日(土) 14:00～	介護老人保健施設うちのみ



長寿手帳

あなたもお持ちですか？

長寿手帳は、香川県が65歳以上の方を対象に、いつまでも元気で明るく過ごしていただきたいと願って、無料で配布しているものです。高齢者のためのいろいろな情報や県内の福祉関係の施設所在地一覧などが掲載されています。

また、この手帳を見せると、次の県立施設へ無料で入場(入園)できます。

- ▼県立栗林公園 ▼県立瀬戸大橋記念館 ▼県立文化会館
- ▼常設展示室 ▼県立瀬戸内海歴史民俗資料館 ▼県立歴史博物館

ご希望の方は、健康保険証など年齢が確認できるものを持参し(印鑑不要)、健康増進課(介護老人保健施設うちのみ)・住民福祉課・役場福田支所までお越しください。



『香川のみどり百選(仮称)』 を募集します！

香川県では、『香川のみどり百選(仮称)』を募集します。皆さんが、「香川らしい」と感じているみどりをご紹介ください(香川県を代表する山、地域の人々に親しまれてきた里山など)。

応募方法および応募先

はがき、封書、FAX、電子メールで次の事項を明記のうえ、応募してください。

また、香川県ホームページ「香川の環境」の募集コーナーからも応募できます。

- ①推せんする山などの名前(複数可)
- ②推せんする山などの所在地(おおよその位置)
- ③推せん理由

〒760-8570 高松市番町4丁目1-10
香川県環境森林部みどり保全課
「香川のみどり百選」係
(☎087-832-3462・FAX087-863-1178)
E-mail midorisentei@pref.kagawa.lg.jp
締め切り：9月30日(木)

天皇皇后両陛下、 小豆島にご来島！

天皇皇后両陛下は、10月2日(土)香川県においでになり、翌日10月3日(日)に開催される「第24回全国豊かな海づくり大会」にご臨席された後、10月4日(月)に小豆島をご視察になります。小豆島では、草壁港に入港後、池田町中山をご視察され、夕方に土庄港から高松へお帰りになります。

なお、島内各地で交通混雑が予想されますので、その防止のため、国道436号を中心に通行禁止や迂回等の一時的な交通規制が行われます。

また、当日、草壁港からの乗船客の車両駐車場所が変更となりますので、ご了承ください。

身につけよう

— 待っています —

救急医療や救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深めるため、毎年9月9日を「救急の日」、この日を含む1週間を「救急医療週間」(今年は9月5日



— あなたの手 —

「11日」とし、各種の普及啓発活動が実施されています。

応急手当の重要性

大切な命を救うためには、「早い通報」「早い応急手当」「早い救急処置」「早い医療処置」が必要であり、これを「救命の連鎖」といいます。救急事故発生時には、付近に居合わせた方の適切な応急手当が求められ

救命・応急手当

救命講習会受講者募集

ます。

小豆地区消防本部では、応急手当の正しい知識と技術を身につけてもらうと、次のとおり救命講習会を開催します。ぜひ、ご参加ください。

日時 9月11日(土)
13時30分～16時30分
場所 小豆地区消防本部
募集人員 30名(先着順)
申込期限 9月9日(木)
申込先および問い合わせ先
小豆地区消防本部

(☎62-2220)

秋の交通安全県民運動

9月21日(火)
↓
9月30日(木)

推進重点

- ☆夕暮れ時と夜間の交通事故防止対策の推進
- ☆シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ☆飲酒・暴走運転等悪質・危険な運転の追放



広げよう マナーが行き交う 無事故の輪 5 S 運動

- S = スピードの抑制
- S = 飲酒(さけ)運転の追放
- S = シートベルトの着用の徹底
- S = 薄暮時(サンセット)・夜間対策の強化
- S = 高齢者(シルバー)の交通事故防止

10月1日から

二輪車のリサイクルシステムが始まります



リサイクルシステムの概要

国内製造事業者4社（本田技研工業（株）・ヤマハ発動機（株）・スズキ（株）・川崎重工（株））と参加二輪車輸入事

業者11社は、家電リサイクルのシステムを活用し、自主取り組みとして二輪車（自イクルシステムを10月1日からスタートすることにな

りました。

リサイクル料金

システム稼動後、リサイクルマークを添付して販売される二輪車は、メーカー希望小売価格にリサイクル費用を含んでおり、料金は不要になります。リサイクルマークを添付せずに販売された二輪車は、リサイクル料金が必要となります。

なお、システム稼動から7年経過した2011年10月1日から日本で販売した参加各社の対象二輪車は、無料で処理する予定です。

回収拠点

（指定引取窓口）

廃棄希望二輪車の指定引取窓口は、全国に190か所の設置が予定されています。ユーザーが直接廃棄二輪車を持ち込めない場合は、（社）全国軽自動車協会の二輪車取扱店に引き取りを依頼することができます。

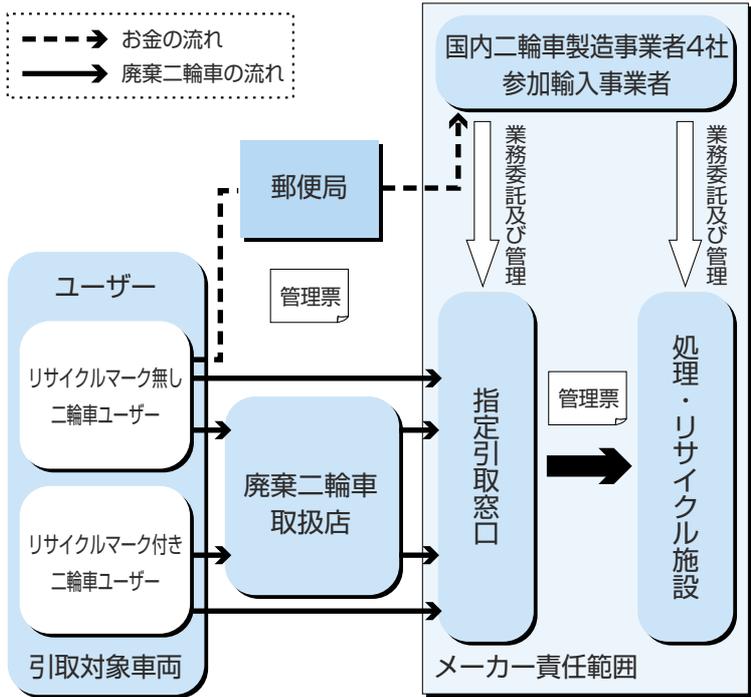
廃棄二輪車取扱店は必要に応じてリサイクル料金とは別にユーザーから収集・運搬費をいただき、指定窓

口までの運搬を行います。なお、香川県内では「岡山県貨物運送（株）四国主管支店（☎0877-451455）」と「HIRAYA（☎0875-2514272）」が指定窓口になっています。

また、リサイクルシステムの廃棄二輪車取扱店（約15000店）は、ユーザーが容易に確認できるように店頭に左記の専用ステッカーを掲示します。



二輪車リサイクルシステムの流れ



リサイクル料金一覧

リサイクルシステム実施事業者	料金
本田技研工業（株） ヤマハ発動機（株） スズキ（株） 川崎重工業（株） （株）成川商会 （株）キムコ・ジャパン （株）エムズ商会	4,120円
（株）プレストコーポレーション	4,200円
（株）福田モーター商会	6,300円
（株）カジバ・ジャパン	6,500円
（有）ブライト ドゥカティジャパン（株） ビー・エム・ダブリュー（株） トライアンフ ジャパン（株）	6,750円
（有）アプリリアジャパン	6,800円

問い合わせ先
二輪車リサイクルコールセンター

TEL 03-3598-8075

FAX 03-3903-3487

ホームページアドレス
<http://www.jarc.or.jp/>

受付時間
9時30分～17時（土・日・祝日・年末年始を除く）

ハイ！こちら保健師です

胃がん検診が 変わります



胃がんは早期発見できれば90%以上治るがんですが、自覚症状のない初期の段階で発見するためには、定期検診が欠かせません。内海町では毎年、10月に「胃がん検診」を実施し、300名を超える方が受診しています。その結果、早期がんや胃炎などの病気が発見され、治療に結びついてい

ます。

今年から、胃がん検診の撮影法が変わり、早期がんをより正確にみつけれられるようになりました。

ここが変わります

①バリウム（造影剤）を飲む量が180ccから150ccに少なくなり、濃度（濃さ）が20%から18%に上がります。

②撮影時、胃の表面にバリウムを附着させるためロリーング（右回りに寝返り）をします。

③撮影枚数が7枚から8枚に増えます。

予約が必要に

①から③のように変更するため、今までに比べ、1人あたりの撮影時間が延長することになります。

そこで、受診者の方々にできるだけスムーズに検診を受けていただくため、今年度の胃がん検診は予約制となります。

【予約方法】

◆受付期間

9月27日(月)～10月1日(金)

◆申込先

健康増進課

(☎ 82-7038)

9月・10月の保健カレンダー

母と子のすくすくルーム

9月29日(水)	13:30～13:45 受付	介護老人保健施設うちのみ
対象者	平成16年7月生まれ	

体脂肪測定

9月10日(金)・24日(金)	9:00～11:30	介護老人保健施設うちのみ
-----------------	------------	--------------

基本健康診査・肺がん検診・結核検査・大腸がん検診(検体容器の回収)

9月9日(木)	10:00～11:00	橘 会 館
	13:00～15:00	福 田 公 民 館
9月13日(月)	10:00～11:00	古 江 公 民 館
	13:00～15:00	坂 手 公 民 館
9月14日(火)	9:30～15:00	内海町保健センター
	9:30～11:00	内海町保健センター
9月15日(水)	13:00～15:00	西 村 公 民 館
	9:30～15:00	福 社 会 館
9月16日(休)・17日(金)	9:30～15:00	福 社 会 館
9月21日(火)	9:30～15:00	働 く 婦 人 の 家
9月22日(水)	10:00～11:00	草 壁 会 館

献 血

9月29日(水)	13:00～14:00	宝 食 品 (株)
	14:40～15:30	小豆島産業会館
	16:00～17:00	内 海 中 学 校

ポリオ生ワクチン投与

対 象：生後3～90か月未満 (2回受けた子は除く)

実施月日	対 象 地 区
10月5日(火)	西村、草壁、東浦、福田
10月12日(火)	安田、苗羽、坂手
受付時間	14:00～14:45
場 所	介護老人保健施設うちのみ

検診後の注意

なお、予約時に希望の検診会場および検診日を確認し、お近くの会場で受けられるよう調整します。後日、予約票と胃がん検診問診票を送付しますので、ご確認ください(ただし、検診時間については申込順になります)。

保健師から

今までよりバリウムの濃度(濃さ)が上がりますので、便秘予防のため検診後すぐにコップ2杯以上の水を必ず飲んでいただきます。下剤もこの時飲んでい

ただきますので、受診者の方は各自コップ2杯以上の水分をご持参ください。

胃がんは長い間、死亡率のトップを占めてきました。最近では、食生活の変化や検診での早期発見のおかげで減少傾向にあります。が、まだまだ多いがんであることに変わりありません。40歳を超えると発症率が急上昇しますので、1年に1度は検診を受けるようにしましょう。

◆◆胃がん検診日程◆◆

実施月日	実施場所(対象地区)
10月5日(火)	内海町福祉会館(苗羽・坂手)
10月6日(水)・7日(木)	内海町福祉会館(安田・東浦)
10月12日(火)・13日(水)	内海町保健センター(西村・草壁)
10月14日(木)	福田公民館(福田)

受付時間：8時30分～10時30分

対 象 者：40歳以上 料 金：1,000円

健康で明るい生活を

生涯スポーツの町をめざして



町教育委員会、町体育協会では、気軽にスポーツに親しみ、地域・人との交流による仲間づくりや健康で明るい生活が送れる『生涯スポーツの町』を目指し、各種行事を計画的に推進しています。

町ではスポーツ活動に対し、より身近な指導援助を行い、大会の企画・運営などに取り組み「体育指導委員」、また、各種大会・教室・講習会などを計画実施している「内海町体育協会」が、スポーツ振興の主軸となって活動しています。

スポーツの秋を迎え、あなたも自分にあったスポーツを見つけてみませんか。

スポーツ振興の両輪 指導委員と体育協会

体育指導委員

体育指導委員は、スポーツ活動に関する身近な指導援助ができるような体制を整え、各種大会の企画・運営などに取り組んでいます。

委員は次の方々です。

(順不同・敬称略)

委員長 〓 岡野有二
副委員長 〓 濱崎哲良・下口哲男
委員 〓 山口万由美・宗保吉昭・竹上 仁・間島 隆・高橋洋吏・宮谷和代・坂口直人・冨家憲一・角井洋二

内海町体育協会

内海町体育協会では、地域交流の場となるよう、各連盟ごとに各種大会・教室・講習会などを開催し、また、普段スポーツ活動機会が少ない方も参加できる

行事もたくさんあります。理事は次の方々です。

(順不同・敬称略)

会長 〓 三木長太郎
副会長 〓 八木知之・新茶善昭
軟式野球連盟 〓 宗保孝治
ソフトテニス連盟 〓 下口哲男
バドミントン連盟 〓 谷岡道夫
綱引連盟 〓 西本義則
バレーボール連盟 〓 森 三郎
卓球連盟 〓 小川祥平
剣道連盟 〓 杉元健司
少林寺拳法連盟 〓 竹田忠彦
健康マラソン連盟 〓 森岡 登
テニス連盟 〓 徳田博昭
ゲートボール連盟 〓 秋田俵多
サッカー連盟 〓 岡本達志
居合道連盟 〓 井上耕一
ペタンク連盟 〓 早川了介
柔道連盟 〓 大川新也
体育指導委員代表 〓 岡野有二
学校体育代表 〓 石井久満

小豆郡教育文化祭 (社会教育の部)

展示作品の募集

期 日 11月6日(土)・7日(日)
会 場 土庄町総合会館 (フレトピア)
募集対象 小豆郡内で自主活動をしている文化団体、個人
募集作品 原則として、壁面および机の上に展示可能な文化芸術作品 (作品管理の都合上、生花・盆栽等は対象外となっています。また、営利・政治活動・思想等に関する作品も対象外となります。)

申込締切 10月1日(金)
申 込 先 内海町教育委員会事務局
(☎82-7015)



小豆郡青少年

柔道・剣道大会

小豆島東ライオンズクラブ主催による「小豆郡青少年柔道・剣道大会」が、内海中学校を会場に次のとおり開催されます。皆さんの温かいご声援をお願いします。

日 時 9月20日(月) 9時開会

場 所

内海町民武道館(柔道)
内海中学校体育館(剣道)

後 援 内海町教育委員会



新外国人英語指導助手(ALT)紹介



《プロフィール》

名前
ウォーレス ビビアン
WALLACE VIVIENNE

出身地 カナダ

趣味
アメリカンフットボール
料理・キャンプ

7月までお世話になった、サーニャ先生の後任として、ビビアン先生が来町されました。

内海中学校での英語指導が主となりますが、町内各小学校の児童と交流を深めたり、小豆島や内海町のことも勉強していきたいと思えます。道で出会った時には、気軽に声をかけてください。よろしくお願ひします。

自分たちの手で美しい小豆島を

「小豆島を美しくする会」は『美しい小豆島 よこさないで すてないで こわさないで』を合言葉として、島内各地にある美化標識（20か所）の点検や啓発などを行い、美しく清潔な小豆島のイメージアップに取り組んでいます。

これからも、私たち一人ひとりがマナーを守り、『美しく住みよい小豆島』を目指しましょう。皆さまの温かいご理解とご協力をお願いします。

「小豆島を美しくする会」事務局（☎62-0238）

2004年夏 内中生は熱く燃えた!!

毎年、夏に行われている中学校総合体育大会で内海中学校の皆さんは精一杯の力を発揮し、県大会で見事な成績を収め、四国大会、全国大会に出場しました。おめでとございます。

全国大会

○全国中学校体育大会

柔道女子個人：初鹿 彩
相撲団体：吉良将弘・戎 司・岡根正樹
高橋直也・榎本勇起
相撲個人：吉良将弘・榎本勇起

○都道府県対抗相撲選手権大会

相撲個人：吉良将弘・榎本勇起

四国大会

○四国中学校総合体育大会

柔道男子団体：児玉勇大・高橋直也・戎 司
岡根正樹・児玉京大・丸山大貴
濱田洋輔
柔道女子団体：吉田悠衣・中田涼子・初鹿 彩
枝松 綾
柔道男子個人：戎 司・岡根正樹
柔道女子個人：片山由貴・初鹿 彩・中田涼子
黒島千尋・伊藤麻佑・田中茉衣
相撲団体：福原孝昌・紙谷朋晃・岡田貴文
吉田良輔・平井健太
陸 上：竹谷歩美・森川翔平・濱本純樹

図書館だより



新刊紹介

○児童書

* ゆつくりとはやく
* いのちの重さ伝えたい

沖縄戦一フイート運動と
中村文字のあゆみ

* あやとり

* ぼくらのトモダチのつくりかた

* かいぞくポケッタ20

* かいぞくポケッタ20
ながれ星のひみつ

* かいぞくポケッタ7
魔女のワナムケ

* タロ・ジロは生きていた

* マジックツリーハウス11
ジャングルの掟

* ハルウララ

○一般書

* 赤ちゃんの名づけハッピー
ガイド 学習研究社

* 元日銀マンが教える預金封
鎖 本吉 正雄

* 日本のスイッチ

* 慶應義塾大学佐藤雅彦研究室

* 2004年新版 年金のす
べてが面白いほどわかる本

* デイホームのためのお年寄
りの簡単ゲーム集 斎藤 道雄

* 親と子のインターネット&
ケータイ安心教室

* 野間 俊彦・矢沢 久雄

* 秒速！電子レンジでお菓子
やさん 村上 祥子

* 愛犬と泊まれるホテル・ペン
ション・旅館 2005年全国版

ドン・ドッグ・ワールド編集部

* 初めてかく絵手紙の散歩道
日本絵手紙協会 監修

* 冬のソナタ 特別編Ⅱ

* 「冬のソナタ」特別編集委員会

* 直訳にこだわらないで英語を
話してみませんか

* 金子みすゞと天折の詩人たち
詩と詩論研究会

* ただ風が冷たい日

* 秋の花火 北方 謙三

* ヘーメラーの千里眼 篠田 節子

* 百年佳約 松岡 圭祐

* 元氣 村田喜代子

* 70歳からのひとり暮らし 五木 寛之

* 田辺聖子全集8 遠藤 順子

* 語(下)・霧ふかき宇治の恋 新源氏物

田辺 聖子

行事予定

☆ 紙芝居作成 9月8日(水) 10時～12時

☆ 古文書を読む会 9月8日(水) 14時～16時

☆ 古文書初級コース 9月11日(土) 10時～12時

☆ 紙芝居作成 9月15日(水) 10時～12時

☆ 枕草子を読む会 9月18日(土) 14時～16時

☆ 読書会 9月26日(日) 14時～16時



デッサンに挑戦する生徒たち

自然の素材でデッサンに挑戦

「美術ワークショップ小豆島」開校

東京芸術大学の講師陣から本格的な指導を受ける「美術ワークショップ小豆島」が8月5日から8日の4日間、サン・オリブなどで開催されました。今年「自然物から発見しよう」をテーマに、小学生から一般の参加者らが、魚介類や野菜などの素材を選び、講師陣からの指導を受けながら、デッサンに挑戦していました。

まちのわだい

まちの身近な出来事や話題を紹介します。皆さんからの情報もお待ちしております。

(総務企画課 ☎ 82-7002)



小豆島の自然を満喫

「小豆島海辺の教室エコツアー」開催

観光の振興とともに、自然に触れる機会の少ない子どもたちに海に親しんでもらおうと、7月28日、阪神地区の親子連れを対象に「小豆島海辺の教室エコツアー」が開催されました。参加者らは、海のボランティアガイドと海辺の生物を観察したり、ハーブクラフトを作るなど、島ならではの体験を満喫していました。



にぎわう町の夜空を染める光の芸術

第24回小豆島まつり開催

活力ある島を取り戻そうと「がんばろう小豆島」を

合い言葉に、8月15日、第24回小豆島まつりが内海総合運動公園で開催されました。

のど自慢が集う町民カラオケ大会をはじめ、シャボン玉やパルーンアートなどの子どもイベントも行われ、会場は大勢の人でにぎわいました。



アトラクションを楽しむ子どもたち

また、まつりのフィナーレを飾る花火大会では、内海湾の夜空を染める光の芸術に、大きな歓声が上がっていました。



思いやりの心を養う

内中生が「ふれあいワークキャンプ」実施

お年寄りへの思いやりの心を養ってもらおうと、7月29日、マリアの園で「ふれあいワークキャンプ」が行われ、内海中学校の生徒28名が参加しました。この体験学習は、毎年、内海町社会福祉協議会が開催しているもので、生徒たちは食事の介助や車いすを押し、笑顔で話しかけるなど、お年寄りとの交流を深めていました。



意見を述べる坂下町長

オリーブを軸とした 観光の振興をめざして

県市町トップ政談会

真鍋知事と市町長が地域の課題について話し合う「県市町トップ政談会」が8月24日、池田町の小豆島ふるさと村交流センターで開催され、3町長らが出席して合併や観光振興などについて意見を交わしました。

冒頭で真鍋知事は、「地方が能力と責任を持ち、魅力ある町づくりに努めてもらいたい。そのためにも、3町での合併が望ましい」との意見を示しました。

内海町からは、「内海ダム再開発事業については、最近の異常気象を見ると事業進捗を急がなければいけない」と話し、オリーブ振

興では「オリーブを軸とした特区、オリーブワールド構想など、2008年に迎える栽培100周年を目的に整備を進めていきたい」と方針を示しました。

また、瀬戸内海を中心とする国際観光の振興では、外国人観光客誘致のための基盤づくりの必要性などを訴えました。



大漁の魚に大きな歓声

「夏の思い出づくり地引き網体験」開催

小豆島で楽しい夏休みのおとときを過ごしてもらおうと、8月17日、田浦の海岸で「夏の思い出づくり地引き網体験」が行われ、島外から約60人の親子連れが参加しました。

この体験は、都市漁村交流事業の一環であり、参加者は「よいしょ」の掛け声とともに網を引き揚げ、タイやボラなど大漁の魚に大きな歓声を上げていました。



とれたての魚に喜び子どもたち

さらなる友情を誓って

姉妹都市茨木市との子ども交歓事業



キャンプファイヤーを囲んでのスタンツのひととき

夏休み恒例となっている姉妹都市茨木市との子ども交歓事業が、8月20日から3日間行われ、星城小学校の児童27名、茨木市から35名が参加しました。

初日の海洋教室をはじめ、二十四の瞳でのオリエーション、夜にはキャンプファイヤーを囲んで各種ゲームを楽しむなど、お互いの交流を深め、さらなる友情を誓っていました。

昔ながらの校舎で授業を体験

「第4回懐かしの栄学校」

8月25日、岬の分教場で「第4回懐かしの栄学校」が開校され、参加した親子連れが、昔ながらの校舎で授業を体験しました。

授業では、実際に分教場で教べんを執った坂下和子さん（苗羽）が、当時の思い出を紹介しました。

また、特別講師として女優の石井めぐみさんによる講演も行われ、重度の障害を持って生まれ、5年前に亡くなった長男とのエピソードなどを披露しました。



特別講師として教壇に立つ女優の石井めぐみさん



相 談

心配ごと相談所の開設

内海町社会福祉協議会では、毎月1回、心配ごと相談所を開設しています。お気軽にご相談ください。
 日 時：9月14日(火) 13:30～15:30
 場 所：内海町福祉会館

特設人権相談所の開設

人権対策課では、次のとおり特設人権相談所を開設します。身のまわりの人権に関する問題などでお困りの方は、お気軽にご相談ください。
 日 時：10月1日(金)10:00～15:00
 場 所：内海町福祉会館
 相談員：法務局職員・人権擁護委員

身体障害者巡回相談

香川県身体障害者相談所では、次の日程で巡回相談を行います。
 なお、相談は予約制ですので、9月17日(金)までに住民福祉課(☎82-7005)へ申し込んでください。
 日 時：9月28日(火) 14:20～15:20
 場 所：内海町保健センター
 対象者：身体障害者手帳保持者
 相談内容
 補装具の交付・修理、リハビリに関すること
 相談(診療)科目
 肢体不自由(整形外科)・聴覚音声言語障害(耳鼻咽喉科)

調停相談会

日 時：10月5日(火) 10:00～15:00
 場 所：土庄町福祉会館
 相談担当者
 土庄簡易裁判所民事調停委員および高松家庭裁判所土庄出張所家事調停委員
 相談内容
 交通事故、土地境界、建物明渡、金銭貸借、夫婦関係、親子関係、相続などのめごと一切
 費 用：無料

「法の日」無料相談

日 時：10月2日(土) 10:00～15:00
 場 所：内海町福祉会館
 内 容
 官公署への手続き、登記相談(高齢者の財産管理を含む)、土地建物の調査測量、税金に関する疑問など

催しもの

演劇『二十四の瞳』 高松公演のご案内

一昨年、土庄町で公演し、大きな反響を巻き起こした演劇『二十四の瞳』が、香川県芸術祭に参加公演します。
 日 時
 10月31日(日)開場13時・開演13時30分
 場 所：香川県民ホール(アクト)
 入場料：2,000円
 チケット発売所
 土庄町中央公民館・池田町イマージュセンター・内海町立図書館
 問い合わせ先：照木秀公(☎82-3258)
 原作 / 壺井 栄
 脚本 / 菊田一夫
 演出 / 照木ひでひろ
 制作 / 演劇『二十四の瞳』上演実行委員会



『スーパーミラクルイリュージョン木下大サーカス』 高松公演

社会福祉事業協賛として、世界三大サーカス『スーパーミラクルイリュージョン☆木下大サーカス』高松公演が次のとおり開催されます。
 日 時
 10月16日(土)～12月13日(月)
 ※木曜日は休演
 場 所：サンポート高松特設会場
 問い合わせ先
 木下大サーカス高松公演事務局
 (☎087-821-3330)

お知らせ

インフルエンザ 予防接種について

内海病院では、小児科と内科で9月21日(火)からインフルエンザ予防接種の予約受付を開始します。ご希望の方は、平日の午後4時から5時の間に電話で予約してください。
 小児科では、11月2日(火)から接種を開始しますが、年内はインフルエンザ予防接種が優先されますので、ほかの予防接種が変更となる場合があります。
 また、内科も11月2日(火)から開始し、予約による接種は12月24日(金)までとなり、翌年1月以降は、内科外来での接種となります。内科の場合、予防接種の場所が日によって変更しますので、当日ご確認ください。
 なお、インフルエンザ予防接種は任意接種ですので、自費で受けることになります。接種料は、県内市町から委託を受けた高齢者の方は1,200円、それ以外の方は3,000円になります。
 問い合わせ先：内海病院(☎82-2121)

ポリオワクチン 追加接種について

昭和50年～52年生まれの方へ
 厚生労働省の調査によると、昭和50年から52年に生まれた方はポリオの免疫を保有している割合が、他の年齢層に比べて低いことがわかりました。そこで、次の場合には再度ポリオワクチンの接種を受けることをお勧めします。
 ①ポリオウイルス常在国(アフリカ地域・東南アジアなど)に渡航される時
 ②お子様がポリオワクチン接種を受ける時
 希望される方は、下記の連絡先で予約し、予防接種を受けてください。なお、この場合、任意接種になりますので、自費で受けることになります。

接種医療機関	接種日・時間	問い合わせ先
内海病院 (内科)	10月5日(火)・12日(火) 14:00～15:00	健康増進課(☎82-7038) *月～金16:00～17:00
土庄中央病院 (小児科)	問い合わせ時に相談	土庄中央病院(☎62-1211) *月～金16:00～17:00

♻️ リサイクル情報 (7・8月受付分) ♻️

<p>【譲ります】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NECワープロ <p>【求めます】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャイルドシート(1才用) ・ハイローチェア 	<p>無償</p> <p>無償</p> <p>無償</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ベビーサークル ・ベビーゲート ・女児子ども服(80～90cm) <p>無償</p> <p>無償</p> <p>無償</p> <p>リサイクル用品の情報をお待ちしています。</p> <p>環境衛生課内(☎82-7008)</p>
---	-------------------------------	---





インフォメーション



情報あれこれ

うちの

インフォメーション

9月 SEPTEMBER



募 集

町営住宅入居者募集

町営住宅に空室ができましたので、次のとおり入居者を募集します。

募集団地：岩谷団地

募集戸数：1戸

申込期間：9月6日(月)～21日(火)

家賃

入居世帯の月収(所得)により決定します。

入居資格

①町内に住所または勤務先がある方で住宅に困窮していること

②同居親族または同居しようとする親族があること(50歳以上の方や1級から4級の障害のある方などは、単身でも入居できます)。

③申込者と同居親族全員の所得を合算し、諸控除額を差し引いた月収額が所定の基準に該当していること

④地方税を滞納していないこと

※入居者の決定は公開抽選により行います。

問い合わせ先

建設農林水産課 (☎82-7009)

小豆島准看護学院学生募集

募集人員：15名

修業年限：2年

受験資格

①高等学校以上卒業者(見込み含む)

②中学校卒業者(見込みを含む)

試験日：10月17日(日)

試験場所：小豆島准看護学院

(内海病院北隣)

試験科目：国語・数学・面接

受験料：10,000円

願書受付期間：10月4日(月)～14日(木)

入学後の奨学金(月額)

高卒者 72,000円 / 中卒者 63,000円

問い合わせ先

小豆郡医師会立小豆島准看護学院

(☎82-0498)

(財)岬の分教場保存会 パート・アルバイト募集

①経理・総務担当

募集人員：1名

対象年齢：22歳～45歳

勤務時間：8:30～17:15

(相談に応じます)

勤務日数：週2～3日間

採用条件：別途相談、通勤費支給

資格

経理経験者、簿記2級以上、車で通勤可能な方

②岬の分教場売店・映画村食堂

募集人員：1～2名

対象年齢：20歳～50歳

勤務時間：8:30～17:15

(相談に応じます)

勤務日数：週2～3日間(土・日のみ可)

採用条件：時給800円、通勤費支給

資格：車で通勤可能な方

締切および申込方法(①・②ともに)

履歴書(写真必須)にパート(アルバイト)希望と明記し、9月25日(土)までに下記へ送付してください。

内海町田浦甲931 (財)岬の分教場保存会採用係 (☎82-2455)

香川県立農業大学校 学生募集

①担い手養成科(修学期間2年)

コース

野菜園芸・花き園芸・果樹園芸・造園緑化・畜産

募集人員：5コース合わせて45名

受付期間

*推薦入学 10月6日(水)～15日(金)

*一般入学 12月1日(水)～20日(月)

試験場所：香川県立農業大学校

②技術研修科(研修期間1年以内)

募集人員：15名程度

問い合わせ先(①・②ともに)

香川県立農業大学校

(☎0877-75-1141)

建設農林水産課 (☎82-7010)

臨時看護師・准看護師募集

内海町訪問看護ステーションでは、臨時看護師または准看護師を次のとおり募集します。

募集人員：1名

応募資格

看護師免許・准看護師免許取得者(ともに普通免許要)

募集期限：9月17日(金)

問い合わせ先：健康増進課

(☎82-7034)

平成16年度警察官B (男性・女性)募集

受付期限：9月14日(火)

第1次試験日：10月10日(日)

受験資格

日本国籍を有し、昭和49年4月2日～昭和62年4月1日までに生まれた方。ただし、次の方は受験できません。

①学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業または平成17年3月31日までに卒業見込みの方

②香川県人事委員会が①と同等の学歴があると認める方

採用予定人数

男性12名程度 / 女性2名程度

問い合わせ先

小豆警察署 (☎82-0110)、最寄りの交番、駐在所



在宅ワーカー養成講習 (後期)受講者募集

開催期間

10月4日(月)～平成17年3月22日(月)

開催場所

香川県身体障害者総合リハビリテーションセンター

講習内容

IT技術、ビジネスマナー講習

対象者

香川県在住の18歳以上の肢体不自由で、在宅ワークをしたい意欲があり、講習の全課程を受講できる方

募集人員：5名

募集期限：9月16日(木)

問い合わせ先

香川県身体障害者総合リハビリテーションセンター

(☎087-867-7686・FAX 087-867-0420)

望郷 坂手の港

高田 京子 (旧姓 山本・苗羽出身・57歳)



昭和40年ごろの坂手港

♪夢も楽しいそよ風に姿やさしいオリーブの……♪とメロデーが流れ、銅鑼の音が鳴り響き、満員の観光客を乗せた関西汽船がゆつくりと港を離れる……。五色の紙テープで別れを惜しみながらいつまでも手を振る人々。母の故郷、坂手で子どもころよく目にした港の賑わい。

今、年に何度か母の見舞いに帰る故郷はシーンと静まり返っており、昔の賑わいはどこにもなく一抹の寂しさを感じます。幼いころ、母に連れられて行った坂手は苗羽から随分と遠くに思え、遠足気分で出かけたものでした。坂手港は3時ごろ、「ボーボ1」と鈍い汽笛の音とともに関西汽船別府航路連絡船が雄大な姿を見せる。「今日はお客さんが多いで。もう一便臨時船が入るげなでえ。」など人々が元氣な会話をしながら海の方を眺めていた。旅館やみやげ物屋もたくさんあり、ワクワクするような楽しい観光地でした。帰りに、祖母が坂手の浜一面に干してある鰯を白くて長い大きな袋一杯に詰めて、持たせてくれました。あのころの坂手の浜は、太陽に照らされた鰯が銀色に光って、とても美しく見えたものです。このだしじゃこで出し汁を作り、ソーメンやうどんを食べるととても美味しく懐かしい小豆島の味がします。その味は今でもわが家に引き継がれています。

私も大阪では通信企業の中で働き、アナログからデジタル、IT時代へとめまぐるしく変貌する時代の波にもまれ、慌ただしく時間に追われた毎日を過ごしました。そんな中、職場の仲間にはソーメン、醬油、佃煮など小豆島の味自慢もして多くの小豆島ファンを作りました。現在では、すっかり大阪人になってしまいましたが、庭にはオリーブの木、台所には小豆島の食品をずらりと並べて定年を迎えた主人とスロウライフの日々を送っています。

小豆島の美しさ、美味しさを多くの方々に知っていただし、再び観光地で賑わう観光の島「小豆島」を取り戻せるよう知恵を出し合える場があればと思っています。

次回は川崎和子さんに執筆をお願いします。



愛猫「レオ君」といっしょに

おめでとうおめでとう

7月21日から8月20日まで

◎出生 (7人)

赤ちゃん 保護者 地区

羽根 瑞穂 勢治 西村

壽 桃花 浩二 片城

吉岡 洋紀 慎次 木庄

石井 綾華 孝浩 苗羽

阿竹 夏穂 純二

広瀬 光希 剛志

森本 心晴 勝也 福田

◎死亡 (7人)

氏名 歳 世帯主 地区

須佐美義郎 70 奈良江 西村

森 花江 93 俊夫 神懸通

河本 桂 65 詔子 安田

交通事故・火災・救急件数 (町内7月分)			
区分	件数	1月からの累計	昨年同期
交通事故	7	36	29
負傷者	8	43	35
死亡者	0	0	0
火災	1	5	4
救急	43	280	270

善意の寄付

(敬称略)

○内海病院整備基金・内海町立図書館へ

三宅 洋司(草壁本町)

戸江 潤子(大阪府和泉市)

篠原真希子(東京都目黒区)

○内海病院整備基金・内海町社会福祉協議会へ

棟保 博(西村)

○内海病院整備基金へ

藤田 直生(神戸市)

安藤ゆず代(坂手)

○介護老人保健施設うちのみへ

木村 敬(木庄)

○内海町社会福祉協議会へ

長谷 弘(福田)

税務課からのお知らせ

先月の台風16号により、住宅または家財が2割以上の被害を受けられた方は、町税が減免されます。詳しくは、税務課までお問い合わせください。(☎82-7003)

この広報紙は再生紙(40%)を使用しています。